

●東レポット型浄水器

トレビノー PT305SV

品番：PT305SV

取扱説明書

このたびは東レ家庭用浄水器「トレビノーPT305SV」を

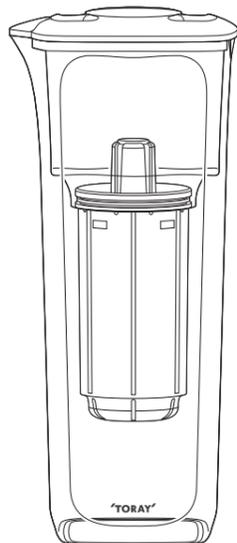
ご購入いただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みいただき、
正しくお使いください。

また、この取扱説明書は大切に保管し、
必要なときにお読みください。

保証書付

本取扱説明書には、保証書が付
いています。必要事項が記入さ
れていることをお確かめいただき、
販売店からお受け取りください。

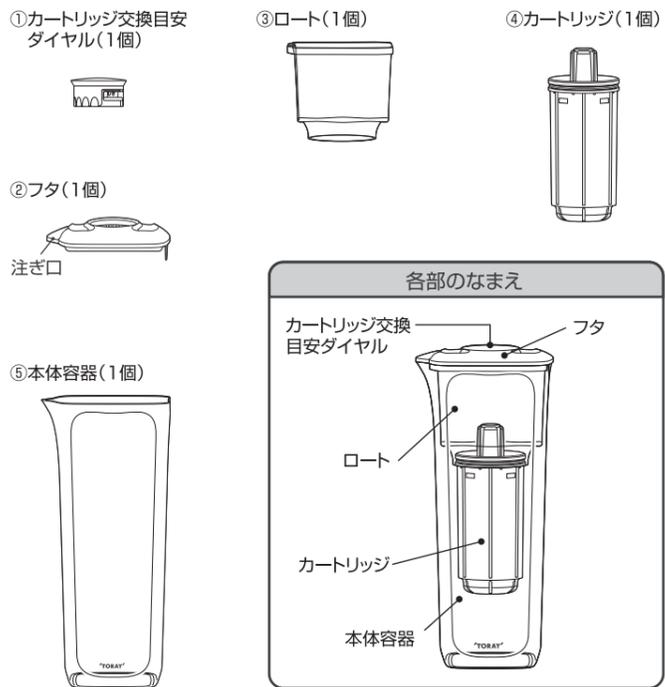


浄水部容量：0.8L
全容量：1.2L

1. 各部品の確認

1-1

ご使用いただく前に各部品が揃っているかご確認ください。万一、不備や部品の破損がありました場合には、すぐにお買い上げ店もしくはトレビノー・サービスセンターにお申し付けください。



トレビノー サービスセンター
フリーダイヤル 0120-32-4192
ミズ ヨイクニ
【お問い合わせ受付時間】
AM10:00~12:00 PM1:00~5:00
(月~金曜日) (祝祭日・弊社休業日を除く)

2. 安全上のご注意

2-1

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い
いただき、お使いになる人や他の人々への危害や、財
産への損害を未然に防止するためのものです。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。
また、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず
お守りください。

警告 この警告事項に反した取扱いをすると、人が死亡または重傷などを負う可能性があることを示します。

注意 この注意事項に反した取扱いをすると、人が傷害を負うまたは物的損害を負う可能性があることを示します。

記号は、「禁止」の行為を示します。
記号の中や近傍に具体的な禁止事項が記載されています。

記号は、必ず守っていただきたい事項を示します。
記号の近傍に具体的な強制・指示内容が記載されています。

警告 浄水を正しくお使いいただくために

日本の水道水の水質基準に適合した水をご使用ください。
→ 体調を損なう恐れがあります。

注意 浄水を正しくお使いいただくために

浄水は消毒(殺菌)用の塩素が取り除かれた水ですので、雑菌が浄水や本体容器内部、注ぎ口等に付着・繁殖する場合がございます。下記注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

- 汚れた手やスポンジなどで触れないでください。
- 水道水以外のもの(お茶、ジュース、牛乳など)をろ過したり、保存したりしないでください。
 - 浄水性能劣化の恐れがあります。雑菌が繁殖する恐れがあります。
 - 変形・変色・破損の恐れがあります。
 - 体調を損なう恐れがあります。
- 本体が破損したときは、使用を中止し、破損部に手を触れないでください。
 - けがをする恐れがあります。
- 浄水は本体容器に入れたまま、冷蔵庫に保管し(通年)、24時間以内にお使いください。
- 使用後はすみやかに冷蔵庫に入れ、保管してください。
- カートリッジは交換目安に従って交換してください。
 - カートリッジの交換目安は 3-3 ページ ②「カートリッジ交換目安ダイヤルの設定」に従い設定してください。また、3-6 ページもご参照ください。
- 2日以上使わない場合は、本体容器内の水をすべて捨てて、冷蔵庫で保管してください。次回使用を再開する際は 3-1 ページ ①「ご使用前の準備」に従ってご使用ください。
- 2週間以上使わなかった場合は、古いカートリッジを捨てて 3-1 ページ ①「ご使用前の準備」に従って洗浄し、新しいカートリッジに交換してください。
 - 一度通水した後長時間放置すると、浄水性能劣化の恐れがあります。雑菌が繁殖する恐れがあります。
 - 体調を損なう恐れがあります。

2-3

新しいカートリッジをご使用の際は、捨て水が必要です。使い始めから3日間は、ロート一杯分のろ過した水を捨ててください。(1日1回)
→ 使い始めは活性炭の一部が出ることがあります。

注意 ご使用方法、取扱いについて

- カートリッジに35℃以上の温水を通水しないでください。
 - 活性炭の機能が低下し、吸着した臭いなどが浄水に出てくる恐れがあります。
- 本体容器・ロート・フタ・ダイヤルを70℃以上の温水に浸けないでください。
 - 変形・変色・破損の恐れがあります。
- クレンザーなど研磨剤入りの洗剤、シンナーなどの薬品、タワシなどの硬いもののお手入れはしないでください。
 - キズ・変色の原因となります。
- 食器乾燥機・食器洗い機での洗浄・乾燥はしないでください。
 - 変形・変色・破損の恐れがあります。
- ご使用前およびカートリッジ交換時は、3-1 ページ ①「ご使用前の準備」を必ず行ってください。
 - 浄水性能が発揮できません。

本体容器・ロート・フタ・ダイヤルは、こまめに洗浄してください。
→ 清潔に保つために清潔なスポンジと食器用中性洗剤で洗い、よくすすいで洗剤を落としてください。すすぎが不十分な場合、本体の劣化・水質悪化の原因になります。

ダイヤルはやわらかい布かスポンジで洗浄してください。
→ ブラシなどでこすると文字が剥がれることがあります。

ダイヤルを取りはずす際は設定した交換目安時期を忘れないようご注意ください。

2-4

- 浄水を注ぐ際、ロートに水が入った状態での使用はおやめください。
- フタ部分だけを持って持ち上げたり、本体を移動させないでください。
 - フタがはずれ、本体を落下させてしまう恐れがあります。
- 濡れた手での持ち運びはしないでください。また、本体容器が濡れたり、結露した際は、本体容器を拭いてからご使用ください。
 - 容器がすべりやすくなり、落下させてしまう恐れがあります。
- 高温になる器具(ストーブや電子レンジなど)や火気の近くでは使用しないでください。
 - 変形・変色・破損する恐れがあります。
- 高温になる場所(直射日光の強い場所や炎天下の車中など)で放置・保管しないでください。
 - 変形・変色・破損・浄水性能劣化の恐れがあります。
- 凍結させないでください。冷凍庫(フリーザー)、チルド室に入れないでください。
 - 破損・浄水性能劣化の恐れがあります。
- 養魚用などには使用しないでください。
 - 残留塩素の除去が不十分となり、魚が死ぬ恐れがあります。
- カートリッジを分解しないでください。
 - 分解すると商品を正常にご使用できません。

注意 その他の注意事項

- 硬水を軟水にしたり、軟水を硬水にすることはできません。
- 本体容器内部やカートリッジに黒または白い粉がついている場合があります。これはろ材の活性炭やイオン交換体の粉末ですので異常ではありません。ご使用前に水道水で洗い流してください。

3. ご使用方法

3-1

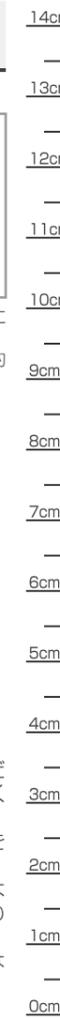
1 ご使用前の準備



水がこぼれない程度に本体を一度傾けてください。(カートリッジ内の空気を抜くため。)その後、そのままカートリッジを水に20分間浸します。

本体容器からロートとカートリッジを取り外します。その後、カートリッジ全体を水に浸し、上下に10回振り回します。(カートリッジを下げるときは、カートリッジが浸りきるまで下げ、上げるときは、カートリッジの底面が水面から出るまで持ち上げてください。)

メモリ



※1 ダイヤルははずして洗う際、やわらかい布かスポンジで洗浄してください。ダイヤルの外し方は 3-7 ページ ⑥「お手入れ方法」をご参照ください。

※2 カートリッジとロートの接続部から水が漏れる場合は、カートリッジを取り付け直してください。

※3 捨て水の際、カートリッジのろ材の活性炭やイオン交換体の粉末により水が濁ることがありますが、適切な回数のご捨て水を行うことにより改善されます。

※4 活性炭やイオン交換体の粉末が本体容器内部に付いている場合は洗い流してからご使用ください。

